

学生の進路選択支援

医学部医学科を卒業し、医師国家試験に合格すると、臨床医を目指して卒後臨床研修に進みます。本学卒業生の多くは、臨床医を目指して卒後臨床研修へ進みます。卒後臨床研修には前期（卒後2年間）と後期（卒後3年目以降）があります。

臨床研修

本学では、2つのコースからなる独自の臨床研修プログラムがあります。

2年間の研修では、医師としての基本的臨床能力とプライマリ・ケアの対処を身につけること、患者さんと円滑なコミュニケーションがとれること、さらには全人的医療およびチーム医療が出来る人間性をもった医師の育成といった目標を掲げています。

初期臨床研修修了後の進路

2年間の臨床研修修了後、さらに本学での診療や研究に従事することを希望する場合は、次のような進路を用意している。

- ① 大学院医学研究科の各分野（37分野あり）に進学する。
- ② 付属病院4病院の各診療で後期臨床研修（専修医制度あり）を受ける。同時に大学院の研究生になる。

